# 蕨 広報WARABI 3

2019/平成31年
わらび・818

●平成31年３月１日発行／発行所・蕨市役所
●２月１日現在人口：75,225人　前月比　－36人
世帯数：38,931　　人口密度：14,721人／㎢
●蕨市の面積　5.11㎢

WARABI

～今月の特集～
●わらび市政スポット

**～今月の表紙～　私たちがおひな様**

中央公民館の子育て広場「子育てぴよちゃん」で、おひな様に大変身した子どもたち。健やかな成長が楽しみですね。

特集

# わらび 市政スポット

まちの情報を発信します

今月の特集・市政スポットでは、現在市が進めている取り組みの中から、この度決定した蕨市市制施行60周年記念キャッチフレーズと、２月に開設された市内４か所目となる特別養護老人ホームの概要についてお伝えします。

市制施行60周年記念キャッチフレーズ

# 笑顔 希望 ずっとぎゅっと蕨

## 応募作品982件の中から決定

## 01 市制施行60周年記念キャッチフレーズ

**Point**

◇今年４月に市制施行60周年を迎える蕨市
◇まちへの愛着を更に抱けるキャッチフレーズを募集
◇４月から始まる60周年記念事業のＰＲに活用

**昭**和34年４月１日に誕生した蕨市は、今年４月に市制施行60周年を迎えます。

この節目の年を市民の皆さんとともにお祝いしながら、更なる発展に向けた飛躍の契機とするため、さまざまな記念事業を計画しています。

そこで同事業のＰＲに活用するキャッチフレーズを昨年10月から11月まで募集したところ、集まった作品は９８２件。そのうち６７４件が市内小・中学生からの応募でした。

その後、１月の選考会議を経て、最優秀賞は中央在住の塩満周平さんの『笑顔 希望 ずっとぎゅっと蕨』（一部補作）に決定。優秀賞には小学生二人の作品が選ばれました。

**本**キャッチフレーズの下、いよいよ４月から記念事業を開始します。オープニングセレモニーは４月29日の中仙道蕨宿苗木市に合わせて行うほか、11月には60周年記念式典などを行う予定です。

市では記念事業を通じて、市民の皆さんのまちへの愛着がいっそう高まり、誰もが「わがまち」と実感できる魅力あるまちづくりにつなげていきます。４月から１年間、皆さんもいっしょに蕨市の還暦の節目をお祝いしましょう。

**問い合わせ**＝政策企画室（☎433・７６９８）

### 受賞者の声

塩満 周平（しおみつ しゅうへい）さん（写真右）
中央４丁目

**蕨の印象をキャッチフレーズに**

一昨年に都内から越してきました。蕨は近所のかたが温かく、お祭りもたくさんあり、住みやすいまちですね。そんな印象を込めて、明るく楽しいまちの人たちを「笑顔」、子どもたちの未来を「希望」とし、これからも日本一小さい市に２つのフレーズが詰まっている様子を「ずっとぎゅっと蕨」と表してみました。

### 優秀賞の２作品は市内小学生のお二人！

小さな街で大きな笑顔
ふれ愛　蕨60年

山野 紋寧（やまの あやね）さん　北小学校５年生

やさしさある　かっきある
小さい市だけど夢いっぱい

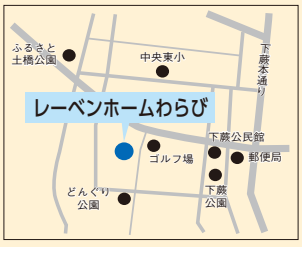
青板 花奈（あおいた はな）さん　中央小学校６年生

山野さんの作品（一部補作）は特別優秀賞。こちらも今後活用する予定です

# 2月に市内4か所目となる 02 特別養護老人ホーム（中央7）が開設

**Point**

◇社会福祉法人が運営する施設が2月に開設
◇施設名は「レーベンホームわらび」
◇市は用地確保協力者へ奨励金を交付し、整備を支援




**施設名**＝レーベンホームわらび
**運営**＝社会福祉法人畏敬（いけい）会
**ところ**＝中央7-37-16
**概要**＝特別養護老人ホーム90床（ユニット型40床、多床型50床）、ショートステイ10床
**問い合わせ**＝同施設（☎229・1070）

市内4か所目となる特別養護老人ホーム「レーベンホームわらび」が先月、中央7丁目に開設されました。

特別養護老人ホームは平成27年に「いきいきタウン蕨」が南町に開設した後も、引き続き整備を望む声が上がっていました。そうしたなか、市では相応な広さの土地を確保するため、独自の奨励金制度（左囲み）により、戸田市で運営実績のある社会福祉法人畏敬会による整備を支援する取り組みを進めてきました。

新たな施設は広域型で、特別養護老人ホーム90床、ショートステイ10床となっています。入居申し込みやショートステイの利用などについては、直接施設（☎229・1070）にご確認ください。

市では今後も更なる介護サービスの充実を図り、高齢者が健康で安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。

**奨励金制度**

固定資産税及び都市計画税相当額を用地確保協力者へ5か年にわたり交付する制度。今回の整備に当たっては、29年度から交付しています

レーベンホームわらびの施設内

## 市民の声

古俣（こまた） 三枝子（みえこ）さん
中央7丁目

**心強い特養施設の開設**

生まれも育ちも蕨で、このまちに愛着を感じています。こうした施設が身近にできるのは、私たちの世代にとって心強いことです。これからも子どもから高齢者まで誰もが住みやすいまちづくりを進めてほしいですね。

## 市内特別養護老人ホーム一覧（申し込みやお問い合わせは直接各施設へ）

いきいきタウン蕨（☎290・8132）
ところ＝南町2-32-20
運営＝社会福祉法人ぱる

第2蕨サンクチュアリ（☎441・3153）
ところ＝北町5-13-20
運営＝社会福祉法人寧幸会

蕨サンクチュアリ（☎441・9598）
ところ＝北町5-12-5
運営＝社会福祉法人寧幸会

リサイクル率向上や事故防止のために

# ごみの分別にご協力ください

ごみの分別はリサイクルや処理場での事故防止のため、とても重要です。そこで4ページでは蕨市のごみを処理している蕨戸田衛生センター組合の小川賀央係長にお話を伺いました。

蕨戸田衛生センター組合
業務課管理係
小川（おがわ）賀央（よしお）係長

「ごみの分け方・持ち出し方」の詳細は市ホームページをご参照ください

蕨戸田衛生センターでのもえないごみの処理の様子

## 適切な処理をするために 正しい分別にご協力を

蕨市ではご家庭にお配りしている「ごみの分け方・持ち出し方」に示しているように17品目の分別をお願いしています。日頃から市民の皆さんにはご協力いただいていますが、まだまだ間違っていることが少なくありません。そのため、ここでは更なる分別の徹底のために、よくある分別の間違いについて紹介します。

一つ目がプラスチック製品です。汚れている物やプラマークの付いていない物はもやすごみとして出してください。二つ目がスプレー缶などの金属類です。これらはもえないごみに混入していることが多いのですが、金属類として出してください。また、もえないごみや金属類は適切に処理するためにも色の付いた袋には入れないようお願いします。

## ごみ処理・分別間違いは事故につながる危険も

ごみ処理の流れの中で特に危険なのは中身の入ったスプレー缶です。もえないごみとして出すと、処理の際に爆発事故が起きることもあり、設備の損傷や職員のけがにつながります。また、分別が正しくても中身が残っていると、ごみ収集車で火災が発生するなど危険ですので、必ず使い切ってから出してください。

皆さんも今一度ごみの出し方を確認し、正しい分別にご協力お願いします。

**問い合わせ**＝同センター組合（☎421・2801）

### ご注意ください！ スプレー缶・ガスボンベの捨て方

・中身を使い切ってください
缶を振って音を確認してください。中身が残っていると「シャカシャカ」、「チャプチャプ」といった音がします

・金属類として捨ててください

※爆発防止のため穴は開けないでください

# 情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは秘書広報課（☎433・7703）へ

## ●仲間になりませんか

▼**蕨中東カンフークラブ** 土曜日 午前11時 中央東小学校 月3000円／長塚・☎090・5754・8925／

▼**実用書道クラブ** 第1・3火曜日 午後1時半 下蕨公民館 臨書、創作、かな文字、実用書 月2000円（別途教材費）／高橋・☎432・3280／

▼**福寿会**（民謡） 月3回火曜日 午後1時半 旭町公民館 月1500円／松本・☎444・0259／

▼**北町囲碁クラブ** 土曜日 午後1時 北町公民館 年1200円／小林・☎431・3180／

▼**楊名時**（太極拳） 土曜日 午後2時半 蕨駅東口駅前ラ・セーヌビル 月4500円／浦島・☎224・5915／

▼**第2和楽備ストレッチ・脳トレ&ラジオ体操絆の会** 月・水・金曜日の6時15分からに加え、新たに月・水曜日の8時20分から城址公園で実施。早起きが苦手な人も気軽に参加を／平田・☎080・4179・6907／

# 30日(土)と4月6日(土)は休日開庁日

## 開設時間＝午前８時半～正午

住所の異動が集中する時期の窓口の混雑緩和と市民サービスの向上を図るため、市役所の窓口を一部開設します。平日同様の取り扱いができないものもありますので、ご不明な点は事前に担当課へご連絡ください。

| 開設窓口 | 取り扱い業務 | 特記事項 |
|---|---|---|
| 市民課（１階）<br>☎433・7751 | (異動、証明書関係)<br>●転入、転出、転居などの各種異動届出の受付<br>●住民票に関する証明書の交付　●印鑑登録、証明書の交付<br>●戸籍の届出の受領　●戸籍に関する証明書の交付<br>●マイナンバーカードの交付<br><br>(国民年金関係)<br>●転入時の国民年金関係届（１号被保険者）の受付<br>●国民年金の資格取得・喪失手続き<br>●申請免除・学生納付特例申請などの受付 | ○住民基本台帳の閲覧、住所の付定、広域交付の住民票の交付はできません<br>○戸籍の届出については、届書の受領のみとなります<br>○年金事務所閉庁のため、資格取得・喪失手続きは、年金手帳・資格喪失証明書などを持参した場合に限ります。また、納付状況の問い合わせもできません |
| 介護保険室（１階）<br>☎433・7835 | ●転入、転出などの異動に伴う介護保険の加入・脱退の手続き<br>●高齢者福祉サービスの申請受付 | ○要介護認定などの申請・相談業務は取り扱いできません |
| 福祉総務課<br>障害者福祉係（１階）<br>☎433・7754 | ●転入、転出などの異動に伴う身体障害者手帳・療育手帳の変更・喪失手続き | ○身体障害者手帳・療育手帳、障害福祉サービスなどの申請・相談業務は取り扱いできません |
| 税務課（１階）<br>☎433・7749 | ●転入、転出などの異動に伴う各種税証明の交付<br>●原動機付自転車の登録・廃車手続き | ○市民税の申告・相談は取り扱いできません<br>○固定資産税関連の業務は取り扱いできません |
| 医療保険課（２階）<br>国民健康保険担当<br>☎433・7712 | ●転入、転出、転居などの異動に伴う課税内容の説明<br>●国民健康保険の加入・脱退手続き<br>●被保険者証の再交付手続き | |
| 医療保険課（２階）<br>医療費給付係<br>☎433・7736 | ●国保高齢受給者証　資格取得・喪失・変更届の受付<br>●国保葬祭費・療養費などの支給申請の受付<br>●国保人間・脳ドック、PET検診補助申請の受付 | ○保養施設の利用券の発行はできません |
| 医療保険課（２階）<br>長寿医療係<br>☎433・7503 | ●後期高齢者医療 資格取得・喪失・変更届の受付<br>●後期高齢者医療 葬祭費・療養費などの支給申請の受付<br>●後期高齢者医療 人間・脳ドック、PET検診補助申請の受付 | ○後期高齢者医療被保険者証、限度額認定証、特定疾病受療証、保養施設の利用券の発行はできません |
| 児童福祉課（２階）<br>☎433・7757 | ●転入、転出、転居、出生などの異動に伴う、こども医療費、児童手当などの手続き | ○保育園・留守家庭児童指導室関連の業務は取り扱いできません |
| 納税推進室（２階）<br>☎433・7709 | ●通常業務を行います（市税・国民健康保険税の納税、納税相談、介護保険料・後期高齢者医療保険料の納付など） | |
| 学校教育課（１階）<br>☎433・7728 | ●転入、転出、転居に伴う転校、住所変更などの手続き<br>●転入、転出、転居に伴う区域外就学の手続き | ○当日は、庁舎１階へ移動して業務を行います |

▼**ねこのみみ**（市民交流・談話）月１回　正午　市内　５００円　＜北田・☎４３２・８５０１＞

▼**英書を読む会**　金曜日　午前10時　中央公民館　月５００円　＜桐谷・☎４４３・０２３２＞

▼**蕨北町サッカー**　土・日曜日・祝日　北小学校　月１５００～２０００円（未就学児は年間１０００円）　年中～小学生　活動時間要確認　＜小泉・☎０９０・４９４８・５９３６＞

▼**蕨塚越サッカースポーツ少年団**　土・日曜日・祝日　東小学校か塚越小学校　月２５００円　年中～小学生　＜武藤・☎０８０・５０６３・６２２２＞

▼**蕨警察署少年剣道教室～剣道で心身を鍛えよう～**　火・木曜日　午後６時　同署　小・中学生　＜同署生活安全課・白井・☎４４４・０１１０＞

## ●参加しませんか

▼**カノンダンスパーティー**　24日　午後１時　文化ホールくるる　６００円　＜坂内・☎４４３・８９６８＞

▼**日帰り旅倶楽部参加者説明会**　日時等詳細は電話でご確認ください　＜岩本・☎０９０・３４３１・４２９５＞

## ●ご相談ください

▼**蕨断酒会**（酒害相談）　５日＝中央公民館　８日＝南公民館　21日＝旭町公民館　午後７時　語り合いの場　＜高橋・☎０９０・２３０２・８５１０＞

# まちの話題

ここでは2月上旬から2月中旬までの話題を紹介します
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します

## 拉致問題関心高める催し

2月7日、市民会館で「拉致問題啓発舞台劇『めぐみへの誓い−奪還−』」が開催されました。拉致問題への認識を深め、その悲劇を心から理解してもらうために政府、県及び市の共催で行われ、参加した650人は、劇団夜想会（やそうかい）による舞台劇などを通じて拉致問題への関心を高めていました。

## ブラインドサッカー体験

東京2020パラリンピックの公式種目・ブラインドサッカーの体験会が、2月16日、市民体育館で開催されました。日本代表の榎本達也（えのもとたつや）選手（蕨市出身）と田中章仁（たなかあきひと）選手らの指導の下、参加者94人はアイマスクを着けて夢中になってプレー。障害者スポーツに触れ、その難しさや楽しさを学びました。

## 遊びながら深まる郷土愛

2月17日、中央小学校で「第25回わらび郷土かるた大会」が開催されました。蕨の歴史や魅力などについて、遊びながら楽しく学べるこの大会に小学生216人が参加。低学年と高学年の部に分かれて白熱した試合を繰り広げながら、交流とまちへの愛着を深めていました。

## 「ハローわらび」3月の番組表

CATV 地デジ11ch

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

| | 3/1（金）〜7（木） | 8（金）〜14（木） | 15（金）〜21（木・祝） | 22（金）〜28（木） | 29（金）〜4/4（木） |
|---|---|---|---|---|---|
| 00 | タウンタウン<br>避難所運営訓練<br>歴民オープニング<br>コンサート | タウンタウン<br>わらび郷土かるた大会<br>第51回蕨市消費生活展 | タウンタウン<br>防災セミナー<br>さくら保育園の<br>ひなまつり | タウンタウン<br>自転車交通安全教室<br>高齢者クラブ「七福会」 | タウンタウン<br>わらびりんご<br>接ぎ木講習会<br>子どもミュージカル講座 |
| 10 | 特集・歴史民俗資料館<br>第38回特別展<br>「矢崎康彦 江戸扇子展<br>−継承と創作−」 | 特集・ウィークリープラス<br>いじめのない明るい<br>学校づくり会議 | 特集・ウィークリープラス<br>蕨市町会長連絡協議会<br>創立60周年記念式典・<br>記念講演 | 特集・ウィークリープラス<br>第32回<br>わらび春のコンサート | 蕨市政なう！<br>平成31年度<br>予算のあらまし① |
| 20 | 特集・ウィークリープラス<br>ブラインドサッカー<br>体験会 | 美術探訪<br>河鍋暁斎記念美術館<br>「暁斎の戯画に見る<br>風刺と反骨」展 | 蕨市政なう！<br>着実に推進！<br>市財政の健全化 | 採れたてスポット<br>地域の話題が<br>盛りだくさん | |
| 30 | 知って得する暮らしの情報 | 知って得する暮らしの情報 | 知って得する暮らしの情報 | 知って得する暮らしの情報 | 知って得する暮らしの情報 |

「ハローわらび」ＤＶＤ／放送終了後から貸し出します　無料　詳細・貸し出し場所＝秘書広報課（☎433・7703）

## ほっと・エッセイ 116

### 蕨市内の犯罪発生件数がピーク時の約4分の1に減少

市長　賴髙英雄

蕨市では、町会をはじめとする市民の皆さんとの連携を深めながら、防犯対策に力を入れています。この間、町会などによる大変熱心な防犯パトロールの活動や全ての防犯灯のＬＥＤ化、市内に１４０台の防犯カメラを設置する街なか防犯カメラなどの取り組みを通じて、平成15年には３０４６件あった市内の犯罪件数が、昨年は約４分の１の７６５件にまで減少し、18年以上続いてきた犯罪発生率県内ワースト３から脱却することができました。これは、先月のほっとエッセイで触れた交通死亡事故ゼロの継続とともに、市民の皆さんとの協働による大きな成果です。

しかし、振り込め詐欺は増加しており、昨年は市内で30件約２１００万円もの被害がありました。高齢者の被害が多く、キャッシュカードをだまし取る手口が目立っており、市民の皆さんには、十分ご注意いただきたいと思います。

これからも、市民の皆さんと行政、警察が一体となって、犯罪のない明るいまちづくりを進めていきたいと思います。

**市民と市長の面会日**

面会日は毎月第１木曜日。今月は７日です。４月は４日です。時間は午後１時～５時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。

## 訓練を通じ育む自助の力

大規模地震が発生した想定での避難所運営訓練が、２月17日に北小学校で行われました。同校を避難所とする６町会や同校の教員、ＰＴＡの皆さんなどが避難所の開設や炊き出し、トイレの設営などを実施。参加した180人は、災害時の対応を再確認するとともに、防災意識を高めていました。

## ビッグフラッグに夢を託す

西小学校では、同校の卒業生から寄贈された縦12.3㍍×横24㍍のビッグフラッグへの寄せ書きが卒業前の恒例行事です。10年間にわたり行われているこの催しは今年で９回目。２月15日には６年生70人が将来の夢などを思い思いに書き込んでいました。

## わが家のアイドル

悠花（ゆうか）ちゃん（１歳１か月）
宮本（みやもと）　和真（かずま）さん
美希（みき）さんの 長女
錦町４丁目

「４１６８㌘（グラム）のビッグサイズで生まれ、元気にすくすく育っている悠花。最近は積み木遊びに夢中で、積み木でなくてもお菓子の缶など、使えそうな物はどんどん重ねちゃいます。上手にできたらうれしそうにこちらを向いて拍手を求め、愛くるしい姿を見せてくれる悠花。将来はやりたいことを自分で見つけて、夢を持って歩んでほしいですね」と、母親の美希さん。

―563―

広報蕨　八一八号　平成三十一年三月一日発行　毎月一回発行　印刷・㈱秀飯舎

輝いてます

# ひと

オーボエ奏者

## 山舘 兄孟（やまだて あにも） さん

滑らかな指さばきで演奏する山舘さん

### 直接心に届く演奏を

世界で最も難しい木管楽器としてギネスに認定されているオーボエ。この楽器を自在に操り、伸びやかな美しい音色で聴く人を魅了し続けている山舘兄孟さん（24歳・北町2丁目）は、今月3日に下蕨公民館の「さくらコンサート」に出演します。

オーケストラ指揮者の父とオペラ歌手の母の下、3歳からピアノを始めた山舘さん。中学では野球に打ち込みましたが、引退後にオーケストラコンサートを鑑賞した際、演奏前のチューニングで最初に音を出すオーボエの存在感や、胸に響くその音色に心を奪われ、「この楽器で音楽の道に進みたい」と決意しました。

息が入る空間が非常に狭く、繊細な楽器であるオーボエに初めは苦戦するも、猛特訓を重ね実力を付けていき、武蔵野音楽大学に進学。NHK交響楽団の首席オーボエ奏者の青山聖樹（あおやまきよき）氏らに師事しながら表現力に磨きをかけ、同大学の吹奏楽団「ウィンドアンサンブル」の一員として世界最高峰の吹奏楽の祭典「ミッドウエスト・クリニック（シカゴ）」に出演するなど、大舞台での経験を数多く積みました。

その一方、地元の蕨でも「チェンバーオーケストラ蕨」のコンサートをはじめ、各所で演奏を披露してきた山舘さん。市内では初となる、自身のソロとピアノとのデュオによる冒頭のコンサートについては、「緊張感もありつつとても楽しみです。オーボエを通して音楽の魅力を伝えられたら」と、意気込みを語ります。

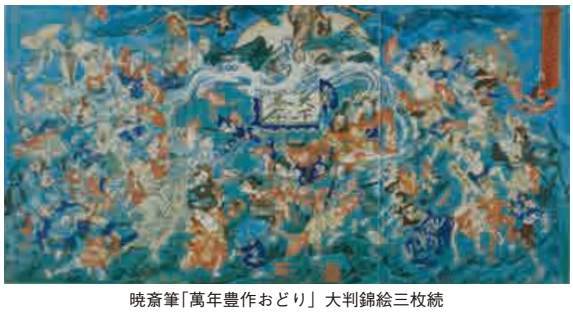
この春、山舘さんは大学院を卒業し、プロオーケストラ奏者の育成機関「桐朋（とうほう）オーケストラ・アカデミー」で演奏家としての新たな一歩を踏み出します。「音色だけでなく、表現力も一流を目指したい」。その眼差（まなざ）しは、まっすぐに未来の自分の姿を捉えています。

---

今月の河鍋暁斎記念美術館

## 天才絵師の作品 蕨にあり

— No.34 —



本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

暁斎筆「萬年豊作おどり」大判錦絵三枚続

殿様やお姫様など身分が高そうな人々から坊主に山伏、果ては力士や遊女など、実にさまざまな人物が、同じ扇子を手に踊りに興じています。中央には大きな朝日と松、その下には「天下泰平」の額が掛かっています。一見するとめでたい場面のようですが、この作品が出板された慶応元年（1865）は米価が高騰して各地で一揆が起こり、2、3年後には実際にこの絵のように仮装をした集団が練り踊る「ええじゃないか」が発生します。中央の下部に書かれた「盤石」という赤い文字が皮肉に映る、暁斎ならではの風刺画です。

**河鍋暁斎記念美術館　3月1日(金)～4月24日(水)**

「暁斎の戯画に見る風刺と反骨」展　同時開催

「暁斎プラスワンシリーズ29 野坂稔和 波の戯画展Part.3」展

**開館**＝午前10時～午後4時　**休館**＝木曜日・毎月26日～末日
**ところ**＝南町4-36-4　**入館料**＝一般600円　65歳以上500円　高校生・大学生500円　小・中学生以下300円　※65歳以上の人は年齢の分かる物、学生は学生証をご提示ください。
**詳　細**＝同館（☎441・9780）
（20人以上の団体は要予約）

展覧会の詳しい内容は美術館のホームページをご参照ください

Kawanabe Kyosai

現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勧業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。

河鍋 暁斎（かわなべ きょうさい）
天保2年（1831）～明治22年（1889）

---

広報に載っている写真を希望者に差し上げます（一部を除く）　秘書広報課広報広聴係までご連絡ください

●広報蕨　№818　●発行／蕨市役所　〒335－8501　埼玉県蕨市中央5－14－15　☎048（432）3200　●編集／秘書広報課広報広聴係